※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「標準　文学国語」　（第一学習社）						
副教材等	新版　意味から学ぶ　常用漢字（第一学習社） これからの国語　文字力アップ　国語常識の習得（尚文出版） カラー版　新国語便覧（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文学的な文章に親しみ、共感したり想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを深めましょう。
・読む教材を利用しながら、基本的な読解力や語彙を身につけ、社会生活に必要な漢字の読み書きができるようになりましょう。書き取り、小テストを実施します。
・授業では、課題に対して、周囲の人と対話したり、発表したりする機会を作ります。自分の考えを他者に正確に伝えたり、考えを深めたりする能力を身につけましょう。

２　学習の到達目標

・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、理解を深めることができるようにする。
・文学的な文章を通して、考える力や共感したり想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉が持つ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができるようにする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」「読むこと」の領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	発想と感覚 ［教材］ 「生命は」吉野弘 「そこにひとつの席が」黒田三郎	a言葉には、創造や表情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[　読　]:「読むこと」において文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確にとらえることができる。 c:内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	読みの深まり ［教材］ 「デューク」江國香織	a:　心情の機微を表す語句の理解し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b[　読　]:「読むこと」において作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、語り手の視点や場面設定のしかたを通して、内容を解釈することができる。 c:積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って解釈しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	史実と虚構 ［教材］ 「鼻」 芥川龍之介	a:　文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[　読　]:「読むこと」において作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c:本文を通釈したうえで、登場人物の言動や話の面白さを読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	近代の創造 ［教材］ 「こころ」夏目漱石	a:文学的な文章や、その種類や特徴などについて理解している。 b[　読　]:「読むこと」において、文体の特徴や効果について考察している。 c:文学的な文章を読むことに興味を持ち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	人間の姿と心 ［教材］ 「山月記」中島敦	a:文学的な文章を通して、我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]:「読むこと」において、漢文訓読調の文章の魅力を味わい、その効果について考察することができる。 c:作品に興味を持ち、小説の文体や登場人物の心情について、理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

前期	想像と創造 ［教材］ 「相棒」内海隆一郎	a：言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：登場人物の行動や状況について理解し、心情を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	作品の挑戦 ［教材］ 「ナイン」井上ひさし	a：人間・社会・自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義を理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において、語り手の視点や場面設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：内容を解釈することに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	日本の伝統に触れる ［教材］ 「花のいざない」観世寿夫	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 書 ］:「書くこと」において、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c：不特定の読み手を想定し、文章を書く課題において、内容や構成、表現を工夫しながら書こうとしている。	ワークシート	ワークシート	観察 ワークシート
	戦争と文学① ［教材］ 「私が一番きれいだったとき」茨木のり子 「死んだ男の残したものは」谷川俊太郎	a： 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b［ 読 ］:「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、登場人物の行動について多様な価値観を理解する。 c：作品に興味を持ち、自分と比較しながら作者の感性や考え方をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	戦争と文学② ［教材］ 「バグダッドの靴磨き」米原万里	a：人間・社会・自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義について理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において、登場人物の人間関係や心情、印象的な言葉や表現などを理解している。 c：読書に興味を持ち、人物関係や心情などを味わいながら、作品を味わおうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

後期	想像と創造 ［教材］ 「旅する本」角田光代	a：言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［ 読 ］:「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 c：自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	文学の普遍性 ［教材］ 「清兵衛と瓢箪」志賀直哉	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 読 ］:「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c：作品に興味を持ち、登場人物の視点や表現の特色に注目しながら、内容を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	文学の普遍性② ［教材］ 「こころ」萩原朔太郎 「汚れつちまつた悲しみに・・・」中原中也	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 読 ］:「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：作品に興味を持ち、登場人物の設定や描写の仕方をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	文学の普遍性③ ［教材］ 「卒業」魚住直子	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読 ］:「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：作品に興味を持ち、作品が訴えていることや、筆者の考えを読み取り、解釈を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	創造をする① ［教材］ 「物語を創造する」佐藤雅彦	a：文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し、使っている。 b［ 書 ］:「書くこと」において、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c：自由に発想したり評論を参考にしたりして、小説や詩歌などを創作し、批評し合う活動を粘り強く行っている。	ワークシート	ワークシート	観察 発表会 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

後期	模倣と創造 ［教材］ 「富嶽百景」中島京子	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[　読　]：「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：作品に興味を持ち、描かれた人間の命や生き方を捉え、現代の文学の価値について考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	近代の詩 ［教材］ 「永訣の朝」宮沢賢治	a：文学を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[　読　]：「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c：作品の解釈を深めることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	意味と解釈 ［教材］ 「ひよこの眼」山田詠美	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語彙の量を増し、優れた表現に触れ、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 b[　読　]：「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間・社会・自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 c：作品に興味を持ち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ワークシート
	創造をする② ［教材］ 「古典を基にして物語を作る」	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする意義と効用について理解を深めている。 b[　書　]：「書くこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：作品を創作することに興味を持ち、構成・展開や表現を工夫しながら書くことに取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	観察 発表会 ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　110　）時間